

理想

～ 輝かしい未来の追求～



2017.02
No.629



集合写真



小田井縣神社



1月第1例会



京都会議

1月19日(木)～1月22日(日)

京都会議

於：国立京都国際会館他

1月19日から22日にかけて開催されました京都会議に、大石理事長をはじめとする16名のメンバーで参加してまいりました。

本年度の京都会議は「世のため人のためが自分のため」という未来への投資を行う考え方、「日本道」をテーマに掲げて開催されました。

メインフォーラムは、第1部を元文部科学大臣の下村博文氏を講師として教育再生をテーマに、そして第2部を経済評論家の三橋貴明氏とアライアンス・フォーラム財団代表理事の原文人氏を講師として経済再生をテーマに開催されました。また、新年式典では日本青年会議所第66代会頭青木照護君による所信表明があり、教育再生と経済再生に取り組む強い意志を示されました。

我々にとりましては、会員拡大サミットや浜田、高岡君が outwarding しておりますUN関係委員会に参加するなど、明確な目的を持って参加する事のできた、有意義な遠征となりました。

(指導力開発委員会副委員長 秋山 博規)



セミナーを受けるメンバー

1月13日(金)18:30~20:14/20:20~20:56

総務委員会

1月第1例会・通常総会

於：豊岡市民会館会館棟3階ギャラリー1・2

本年度最初の第1例会は坂本直前理事長より理事長バッジを引き継いだ大石理事長のスローガンに込められた熱い想いのこもった挨拶から始まった。続いて会員タイムでは理事長より贈られたJCバッジを胸に付けた新入会員の大友孝君の「自己アピール」。力強くもみずみずしいスピーチだった。設営段階から指導力開発委員会の一つひとつ細部まで拘った丁寧なものであり、凛とした例会であった。

第1例会終了後、通常総会が開催された。議長に指導力開発委員会の朽谷君が選任され、議長のスムーズな進行のもと全ての議案が満場一致で可決承認された。

(総務委員会 尾嶋 伸介)



大石理事長 坂本直前理事長



議長を務める朽谷君

1月1日(日)10:50~12:02

総務委員会

新春賀詞交換会

於：小田井縣神社

すばらしい晴天に恵まれ、2017年元旦に多くのメンバーが集い、小田井縣神社にて神事を執り行い、本年度の全事業の成功と会員並びにその家族の健康を祈願していただきました。その後、場所を小田井会館に移し、大石理事長が本年に賭ける熱い思いを述べられた後、参加した多くのメンバー同士が一年の抱負を大いに語り合い、最後に中島専務理事のシュプレヒコールで締め括られました。

(総務委員長 岡本 重義)



1月24日(火)

OB会新年総会

於：アール・ベル・アンジェ豊岡

一般社団法人豊岡青年会議所OB会新年総会が過日、アールベルアンジェ豊岡にて開催されました。小中弘幸幹事長の進行により開会され、2016年度川見賢幸OB会長のご挨拶の後、協議事項へと進みました。2016年度会計報告が行われた後、2016年度川見賢幸OB会長より本年度新役員のご紹介があり、2017年度OB会長に衣川英生OBが就任されました。

(専務理事 中島 丈裕)

■編集後記■

アメリカでは1月20日、ドナルド・トランプ氏が第45代の大統領に就任した。就任時の年齢は70歳。第40代大統領ロナルド・レーガンの69歳を1歳上回り、アメリカ史上最高齢の大統領となった。

「アメリカファースト(米国第一主義)」を掲げ、反グローバリズム的な経済政策を前面に押し出し、これまで米国が維持してきた政策を根底からひっくり返すような言動を繰り返している。この政策がこれからアメリカ社会に、また日本社会に何をもたらすのかは不明だが、彼を批判するだけでは、前には一歩も進まないのではないだろうか。

自分にできることは何かを真剣に考えることができる社会。また、それを実現する機会が与えられる社会。このような社会が、私たちが目指すべき未来だと考える。

そのような社会実現に向け今後の活動にも取り組んで行きたい。

■事業案内■

■3月第1例会

日時 3月10日(金)18:30~21:30
 場所 豊岡市民会館会館棟3階ギャラリー1・2
 講演 組織は人だ!~組織行動論から学ぶ組織力~
 講師 三崎 秀 央 氏
 兵庫県立大学経営学部教授
 ホスト 総務委員会

■LOM役員懇談会

日時 3月14日(火)17:00~19:00
 場所 ホテル金波楼

■会員開発セミナー~確固たる信念を胸に~

日時 3月24日(金)18:30~20:10
 場所 豊岡水道会館2階大会議室
 ホスト 指導力開発委員会

発行日：平成29年2月10日 発行所：一般社団法人豊岡青年会議所
 住所：豊岡市幸町6番35号 編集発行人：総務委員会
 TEL：0796-22-4041 印刷：総務委員会